

「新編 数学Ⅰ 教授資料」（数Ⅰ714）訂正のお願い

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、大変恐縮に存じますが、本書に下記の誤りがございました。心よりお詫び申し上げますとともに訂正内容についてご報告させていただきます。

誠に恐れ入りますが、ご指導の際にはご留意を賜りますようお願い申し上げます。

不備を残しまして、ご迷惑をおかけいたしますこと、重ねてお詫び申し上げます。

(教授資料 本冊)

頁	行	原 文	訂 正 文
32	表の下から2 行目	第4章 データの分析	第5章 データの分析
49	左段 下から6行目	(本書p. 316参照)	(本書p. 320参照)
230	左段 下から3行目	積の記号 \times	積の記号 \times
255	左段 下から11～10 行目	最大値より大きくなる。	最大値以上になる。
382	右段 下から6行目	$= ac \cdot \frac{1}{4} \{ (x_1 - \bar{x})(y_1 - \bar{y}) + (x_2 - \bar{x})(y_2 - \bar{y}) \}$	$= ac \cdot \frac{1}{4} \{ (x_1 - \bar{x})(y_1 - \bar{y}) + (x_2 - \bar{x})(y_2 - \bar{y}) \}$ (削除)

※お持ちの刷では、上記の訂正内容が修正済みの場合がございます。

(指導用教科書)

訂正箇所	原文
131頁 問題12の解説 (朱文字)	<p>解説 $a > 0$ とする。放物線 $f(x) = ax^2 + bx + c$ が x 軸と異なる 2 点 $(\alpha, 0)$, $(\beta, 0)$ (ただし $\alpha < \beta$) で交わる時、α, β と数 h の大小 ($\alpha \asymp h$, $\beta \asymp h$) について、 <u>$h < \alpha < \beta \Leftrightarrow b^2 - 4ac > 0, f(h) > 0, h < p$</u> となる。 本問で考えるのは、$h = 0$ の場合である。</p>
	訂正文
	<p>解説 $a > 0$ とする。放物線 $f(x) = ax^2 + bx + c$ が x 軸と異なる 2 点 $(\alpha, 0)$, $(\beta, 0)$ (ただし $\alpha < \beta$) で交わる時、<u>軸の方程式を $x = p$ とすると</u>, α, β と数 h の大小 ($\alpha \asymp h$, $\beta \asymp h$) について、 <u>$\alpha < \beta < h \Leftrightarrow b^2 - 4ac > 0, f(h) > 0, p < h$</u> となる。 本問で考えるのは、$h = 0$ の場合である。</p>

※お持ちの刷では、上記の訂正内容が修正済みの場合がございます。

以上